



本校の教育目標について

学校教育目標

ゆたかな心 かがやくひとみ
～ねばりづよく ちょうせん よりよく～

目指す子どもの姿

- 自分のよさに気付き、学習意欲にあふれる子ども
- 思いを広げ、相手のよさに気付き、共にチャレンジする子ども
- 知恵を出し合って、みんなでゴールに向かう子ども

学校目標「ゆたかな心 かがやくひとみ」は、開校以来ずっと大切にしてきた言葉として引き継ぎます。キーワードは、目指す子どもの姿を簡潔にした言葉として、「ねばりづよく」「ちょうせん」「よりよく」の三つとしました。

「ねばりづよい」子ども

- 「分かる・できる」を実感できる授業
- 授業とつながる家庭学習の充実
- 読書指導（美郷百泉、自由読書、読み聞かせ）
- 学習に集中できる環境づくり「学びのきほん」
- 響き合うあいさつ、一生懸命に取り組む清掃

「ちょうせん」する子ども

- 道徳教育や道徳の時間を大切にする取組
- 居場所・自分で決める場・認め合う場づくり
- 「問い」をもち、解決しようとする子ども
- 丈夫な体づくり（運動、てくてくとことこ、食育等）

「よりよい」生き方をを目指す子ども

- 多様な教育活動（音楽集会、他地区との交流）
- 活発な児童会活動、特色ある学級活動
- しみずっこグループ活動の充実
- ふるさとに学ぶ総合的な学習の時間や特別活動（地域との関わりの中で発信や貢献を目指す）

学校では、これらのことに具体的に取り組んでいます。是非、ご家庭でも「ねばりづよく」「ちょうせん」「よりよく」の三つのキーワードをお子さんに意識させていただけると幸いです。様々な場面で、お子さんの頑張りを励ましてくださるようお願いいたします。

日常の学校生活 貴重な時間です



給食の時間

本校の給食は、美郷食材がふんだんに使われ、とてもおいしいです。子どもたちも大変楽しみにしています。

今週から1年生も給食が始まりました。2年生以上は、てきぱきと当番のお仕事をしていました。ご飯メニューの他、味噌ラーメンやカレーライス、デザートへの献立に大喜び！

体育は基本の走りから

体育館から、とても元気な声が聞こえてきます。どの学年も、基本（きちんと並ぶこと、走ること）からのスタートですが、楽しそうに一生懸命に取り組んでいます。みんなとの学習を待っていたのだなと感じます。



外国語活動・外国語

3年生以上は、英語の学習を行います。英語専科の先生、英語支援の先生、ALTの先生と、充実した指導者に恵まれています。



なお、5年生については、学級を二つに分けた少人数グループにし、S.先生も加わって同時展開で授業を行っています。

4/16(木) 4年生・5年生へ向けて 6年生が「クラブ」のプレゼン行っ!





特別活動には、4年生以上が行う「クラブ」の時間があります。

同好の児童たちが集まって、自分たちで活動を決めて行う楽しい時間です。

6年生は、自分たちが5年生の終わり頃から、クラブ選択の準備を進めてきました。

「実験」「スポーツ」「ゲーム」「イラスト」「カルチャー」「手作り」の六つのクラブに対し、この指止まれ方式で、4年生、5年生を呼び込む作戦です。それぞれに、ポスターを作ったり、パフォーマンスを考えたりしていたようです。

この日の「のびっこタイム」を利用し、体育館でプレゼンを行った6年生。短時間でメリハリがあり、はきはきと楽しく活動内容を伝える6年生の姿に、多くの先生が感心していました。そして、何よりも真剣にプレゼンを聞き、さっそく入りたいクラブを決めていた4・5年生の姿が、意欲をかき立てられたことを証明していました。

この後、1年間、異学年そろった中で、楽しく充実した活動を進めてほしいと思います。

=六郷小「校歌」について=

作詞 本田 秀雄
補作 美郷町教育委員会
作曲 坂本 智

1 朝日に映えて さわやかな
黒森山の 風をうけ
ここに希望の 胸はって
みんな仲良く 肩組んで
学ぼう六郷 小学校

2 湧き出る清水 きよらかに
心とからだ みがき合う
ここに未来へ 夢かけて
みんな元気に かがやいて
伸びよう六郷 小学校

校歌も、平成22年の統合に合わせて新たに作られたものです。統合前の両校の歌に描かれていた風景や思いを引き継ぎながら、新たな伝統を築いていこうとする願いが込められています。

黒森山の風景、湧き出る清水、どちらも六郷を語るには欠かせないものです。その中で、伸び伸びと遊び、学び、仲間と協力して伸びていこう、未来に向かって輝く人材になろうと、子どもたちに響く歌詞となっています。

なお、曲調は6/8拍子と校歌には珍しいリズムです。誇らしく歌う全校児童の姿はすばらしいです。これからも大切にしていきたいと思います。

= 六郷小「校章」について =



平成22年4月、六郷小学校と六郷東根小学校の2校が統合して、現在の六郷小学校となりました。

その時に定めたのがこの校章です。

デザインは成瀬重道さん、補作として、美郷町教育委員会の意見も加えられました。

デザインに込められた思いは次のとおりです。

- 六郷小学校の「六」の文字を、元気に飛び出す小学生に見立て、清水の湧き出るイメージ
- 小学生が元気に羽ばたくイメージ

の二つを合わせています。清水から吹き上がる元気の源、躍動感、将来への希望を表現しています。

子どもたちには、校章に込められた思いを受け止め、日々の学びや生活の中で成長してほしいと願います。

児童の頑張りの紹介

- 第11回秋田県新春書初め大会
特選 4年 ○○ ○○ (当時は3年)

コロナウィルス感染予防に係る「緊急事態宣言」について

16日(木)、緊急事態宣言は全都道府県に拡大されました。それを受けて秋田県では、週明けに措置を判断することです。

本校としては、国→県→美郷町・美郷町教育委員会の指示を受け、また、町校長会との連携を図りながら、対応について判断してまいります。

現段階では、あらゆることを想定して、備えていくべきと考えております。

引き続き、毎日の検温と免疫力向上を意識した生活、こまめな手洗い、三密を避ける、不要不急の外出を控える、なるべくマスクの着用、手指消毒などに、お互いに気を付けていきたいと思います。

【もしも…急な臨時休校の要請に備え】

- 登校できる日に感謝し、学習を進める
- 学習の仕方を身に付けさせる(自分で調べたり考えたりまとめたりする力)
- 家庭で学習できるプリントの準備や教科書・ドリル等の範囲を示す

学校では、もしもに備え準備をしております。ご家庭でもご留意をお願いします。